|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 音楽ⅠレポートNo. | | 楽典（１） | | 教科書  『MOUSA１』 | | P.104 世界の諸民族の音楽  P.148 オーケストラを知ろう  P.150 楽典 | | |
| 提出日 | 月　　　日 | 氏名 |  | 得点 |  | | 評価 |  |

1. **次の各音の音名をドイツ音名と日本語で書こう（１点、２点などの区別は不要）。**（各１点＝24点）
2. **次の楽譜の拍子記号に合うように、縦線を書き入れよう。**（各2点＝8点）
3. **次の拍子記号に合うように、指示に従って音符や休符を１つずつ書き入れよう。**（各1点＝16点）

グラフィカル ユーザー インターフェイス が含まれている画像

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

アンテナ が含まれている画像

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

白いバックグラウンドの前に並んでいる

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

白いバックグラウンドの前に並んでいる

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

1. **次の楽譜の演奏順序を（　 ）にA-B-C…で書こう。**（各2点＝4点）
2. **次の２音間の音程を書こう。**（各2点＝16点）
3. **それぞれ正しい文になるように（　　）の中から１つ選び、○で囲もう。**（各2点＝12点）

ア　（ ハ音譜表　大譜表　へ音譜表 ）は、ピアノやハープなどの楽譜で用いられる。

イ　拍子が何かに関わらず、１小節休む場合は（ 全休符　４分休符　２分休符 ）を用いる。

ウ　５拍子や７拍子は（ 単純拍子　複合拍子　混合拍子 ）である。

エ　付点音符の付点は、常にたまの（ 左側　上　下　右側 ）に書く。

オ　１オクターヴは、（ 増８度　完全８度　完全５度 ）である。

カ　全音低くする変化記号は（アイコン

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。 ）である。

1. **次の楽器について、楽器の分類（金管楽器は金、木管楽器は木、弦楽器は弦、打楽器は打）を書こう。**（各1点＝20点）

ダイアグラム, テーブル

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

ダイアグラム

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| アルフー |  | ウクレレ |  | ファゴット |  | バラフォン |  |
| バラライカ |  | トロンボーン |  | ズルナ |  | ピッコロ |  |
| 三線 |  | 箏 |  | ティンパニ |  | トロンボーン |  |
| チューバ |  | ケーナ |  | チェロ |  | スティールパン |  |
| ホルン |  | シンバル |  | オーボエ |  | シタール |  |